

古 監 委 第 17号  
令和4年8月25日

古河市長 針 谷 力 様

古河市監査委員 赤 岩 茂  
同 阿久津 和 弘  
同 黒 川 輝 男

令和3年度古河市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和3年度古河市水道事業及び下水道事業の会計決算について審査しましたので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

令和3年度

古河市公営企業会計  
決算審査意見書

古河市監査委員

# 目 次

第 1	基準に準拠している旨	1
第 2	監査の種類	1
第 3	審査の対象	1
第 4	審査の期間	1
第 5	審査の実施内容及び着眼点	2
第 6	審査の結果	2
第 7	経営の概要	
1	水道事業会計	3
	(1) 決算報告書について	3
	①収益的収入及び支出	3
	②資本的収入及び支出	4
	(2) 財務諸表について	5
	①損益計算書	5
	②貸借対照表	5
	(3) 総括意見	7
	◇決算審査資料	8
	資料 1 比較損益計算書(消費税等抜)	9
	資料 2 比較貸借対照表(消費税等抜)	11

2 下水道事業会計 .....	13
(1) 決算報告書について .....	13
①収益的収入及び支出 .....	13
②資本的収入及び支出 .....	14
(2) 財務諸表について .....	16
①損益計算書 .....	16
②貸借対照表 .....	16
(3) 総括意見 .....	18
◇決算審査資料 .....	19
資料1 比較損益計算書(消費税等抜) .....	20
資料2 比較貸借対照表(消費税等抜) .....	22

#### 【凡例】

- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。  
「△」は減を示す。 「－」は該当数値なし又は算出不能のものを示す。  
「皆増」は全額増の割合を示す。 「皆減」は全額減の割合を示す。
- 千円単位で表示したものは、単位未満を四捨五入した数値である。
- 比率は、少数点以下第2位を四捨五入した数値である。
- 構成比率は、合計が100となるように一部調整してある。

# 令和3年度古河市公営企業会計決算審査意見書

## 第1 基準に準拠している旨

監査委員は、古河市監査基準（令和2年古河市監査委員告示第1号）に準拠し監査を行った。

## 第2 監査の種類

決算審査（地方自治法第233条第2項、地方公営企業法第30条2項）

## 第3 審査の対象

令和3年度古河市水道事業会計決算  
令和3年度古河市下水道事業会計決算

- 1 決算報告書（消費税等込）
- 2 財務諸表
  - (1) 損益計算書（消費税等抜）
  - (2) 剰余金計算書（消費税等抜）
  - (3) 剰余金処分計算書（案）（消費税等抜）
  - (4) 貸借対照表（消費税等抜）
- 3 決算附属書類
  - (1) 事業報告書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 収益費用明細書（消費税等抜）
  - (4) 固定資産明細書
  - (5) 企業債明細書
- 4 決算附属資料  
資本的収入及び支出明細書（消費税等抜）

## 第4 審査の期間

令和4年6月1日から同年6月24日まで

## 第5 審査の実施内容及び着眼点

審査は、例月出納検査の資料も活用し、決算報告書、財務諸表及び決算附属書類等について、会計諸帳簿及び証拠書類と照合を行うとともに、関係職員の説明を受けて行った。関係書類等について法令に適合し、かつ、正確であるかを審査するとともに、予算の執行又は事業の経営が、適正かつ効率的に行われているかを主眼に実施した。

## 第6 審査の結果

決算報告書、財務諸表及び決算附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は会計諸帳簿及び証拠書類と符合し適正であることを認めた。また、予算の執行及び事業の経営管理も、良好に運営されていると認めた。

工事監査については、起工から完成までの事務処理調により書類審査を行い、適正に処理されていることを確認した。

なお、審査の結果に基づく意見は次のとおりである。

## 第7 経営の概要

### 1 水道事業会計

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	前年度比
年度末給水戸数	戸	61,372	60,488	884
年度末給水人口	人	137,995	138,593	△ 598
給水普及率(人口)	%	96.0	95.8	0.2
総給水量(配水量)	m <sup>3</sup>	16,311,080	16,622,286	△ 311,206
有収水量	m <sup>3</sup>	14,495,271	14,413,370	81,901
有収率	%	88.9	86.7	2.2
総取水量	m <sup>3</sup>	16,976,415	17,183,721	△ 207,306

当事業年度における事業の概要は、給水戸数61,372戸、給水人口137,995人で、前年度と比較すると、給水戸数は884戸増加(1.5%)、給水人口は598人減少(△0.4%)した。

また給水普及率は96.0%で前年度より0.2ポイント増加し、有収率については、86.7%から88.9%と2.2ポイント増加した。

#### (1) 決算報告書について

##### ① 収益的収入及び支出(消費税含む)

###### ア 収益的収入

(消費税等込) (単位:円、%)

区 分	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	収入率	決算額の 構成比率
水道事業収益	2,694,191,000	2,776,169,477	81,978,477	103.0	100.0
(1) 営業収益	2,622,723,000	2,685,968,649	63,245,649	102.4	96.8
(2) 営業外収益	71,468,000	90,200,828	18,732,828	126.2	3.2

(消費税等込) (単位:円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
水道事業収益	2,776,169,477	2,417,361,819	358,807,658	14.8
(1) 営業収益	2,685,968,649	2,340,096,840	345,871,809	14.8
(2) 営業外収益	90,200,828	77,264,979	12,935,849	16.7

収益的収入は、予算額26億9,419万1,000円に対し、決算額27億7,616万9,477円で100.3%の収入率となり、予算額に比べて8,197万8,477円の増となっている。

イ 収益的支出

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率	決算額の 構成比率
水道事業費用	2,492,075,000	2,301,756,853	190,318,147	92.4	100.0
(1) 営業費用	2,318,702,000	2,142,249,847	176,452,153	92.4	93.1
(2) 営業外費用	161,873,000	158,866,736	3,006,264	98.1	6.9
(3) 特別損失	1,500,000	640,270	859,730	42.7	0.0
(4) 予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.0	0.0

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
水道事業費用	2,301,116,583	2,182,982,494	118,134,089	5.4
(1) 営業費用	2,142,249,847	2,075,478,028	66,771,819	3.2
(2) 営業外費用	158,866,736	107,504,466	51,362,270	47.8

収益的支出は、予算額24億9,207万5,000円に対し、決算額23億175万6,853円で92.4%の執行率となり、1億9,031万8,147円の不用額が生じた。

② 資本的収入及び支出

ア 資本的収入

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	収入率	決算額の 構成比率
資本的収入	788,350,000	603,172,205	△ 185,177,795	76.5	100.0
(1) 企業債	650,900,000	483,500,000	△ 167,400,000	74.3	80.2
(2) 負担金	64,950,000	47,172,205	△ 17,777,795	72.6	7.8
(3) 国庫補助金	72,500,000	72,500,000	0	100.0	12.0

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
資本的収入	603,172,205	992,760,321	△ 389,588,116	△ 39.2
(1) 企業債	483,500,000	886,300,000	△ 402,800,000	△ 45.4
(2) 負担金	47,172,205	44,332,321	2,839,884	6.4
(3) 交付金	72,500,000	62,128,000	10,372,000	16.7

資本的収入は、予算額7億8,835万円に対し、決算額6億317万2,205円で76.5%の収入率となり、予算額に比べて1億8,517万7,795円の減となっている。



## イ 資本的支出

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率	決算額の 構成比率
資本的支出	1,553,501,000	1,465,718,899	43,624,000	44,158,101	94.3	100.0
(1)建設改良費	878,806,000	791,024,898	43,624,000	44,157,102	90.0	54.0
(2)固定資産購入費	15,897,000	15,896,870	0	130	100.0	1.1
(2)企業債償還金	658,798,000	658,797,131	0	869	100.0	44.9

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
資本的支出	1,449,822,029	1,870,893,921	△ 421,071,892	△ 22.5
(1)建設改良費	791,024,898	1,269,410,654	△ 478,385,756	△ 37.7
(2)企業債償還金	658,797,131	601,483,267	57,313,864	9.5

資本的支出は、予算額15億5,350万1,000円に対し、決算額14億6,571万8,899円で94.3%の執行率となり、翌年度繰越額4,362万4,000円を除く4,415万8,101円の不用額が生じた。

※ 資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額8億6,254万6,694円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,652万5,536円、過年度分損益勘定留保資金6億24万1,730円、当年度分損益勘定留保資金1億9,577万9,428円で補てんした。

たな卸資産購入限度額の決算額は9,069万1,639円で、このうち仮払消費税等の額は824万4,680円である。

## (2) 財務諸表について

### ① 損益計算書

総収益は25億3,282万7,200円で、このうち営業収益は24億4,334万8,605円(構成比96.5%)  
営業外収益は8,947万8,595円(同3.5%)である。

一方、総費用は21億3,306万9,602円で、このうち営業費用は20億5,069万9,624円(構成比96.2%)、  
営業外費用は8,178万7,783円(同3.8%)、そのほか特別損失58万2,195円であるしたがって、  
総収益と総費用の差引きで3億9,975万7,598円の純利益が生じた。

### ② 貸借対照表

#### ア 資産の部

当年度の資産総額は226億839万6,842円で、この内訳は、固定資産183億530万9,406円  
及び流動資産43億308万7,436円であり、これを前年度と比較すると次表のとおりである。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 固定資産	18,305,309,406	18,471,234,053	△ 165,924,647	△ 0.9
2 流動資産	4,303,087,436	3,804,366,583	498,720,853	13.1
資産合計	22,608,396,842	22,275,600,636	332,796,206	1.5

## イ 負債の部

### (ア) 固定負債

当年度の固定負債は、55億4,321万8,939円で、これを前年度と比較すると次表のとおりである。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 企業債	5,543,218,939	5,692,465,189	△ 149,246,250	△ 2.6
固定負債合計	5,543,218,939	5,692,465,189	△ 149,246,250	△ 2.6

### (イ) 流動負債

当年度の流動負債は10億7,326万5,121円で、これを前年度と比較すると次表のとおりである。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 企業債	632,746,250	658,797,131	△ 26,050,881	△ 4.0
2 未払金	181,362,854	116,093,389	65,269,465	56.2
3 賞与引当金	13,580,000	16,530,000	△ 2,950,000	△ 17.8
4 その他	245,576,017	242,950,971	2,625,046	1.1
流動負債合計	1,073,265,121	1,034,371,491	38,893,630	3.8

### (ウ) 繰延収益

当年度の繰延収益は、15億5,547万242円で、これを前年度と比較すると次表のとおりである。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 長期前受金	4,794,054,263	4,710,652,329	83,401,934	1.8
2 長期前受金 収益化累計額	△ 3,238,584,021	△ 3,198,573,315	△ 40,010,706	△ 1.3
繰延収益計	1,555,470,242	1,512,079,014	43,391,228	2.9

## ウ 資本の部

### (ア) 資本金

資本金は、自己資本金の113億9,716万8,669円で、前年度と同額である。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 自己資本金	11,397,168,669	11,397,168,669	0	0.0
資本金合計	11,397,168,669	11,397,168,669	0	0.0

(イ) 剰余金

剰余金は、利益剰余金の30億3,927万3,871円で、これを前年度と比較すると次表のとおりである。

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 利益剰余金	3,039,273,871	2,639,516,273	399,757,598	15.1
剰余金合計	3,039,273,871	2,639,516,273	399,757,598	15.1

(3) 総括意見

令和3年度における経営の状況は、収益については、給水収益が令和2年度新型コロナウイルス対策による水道基本料金免除措置の影響により、前年度と比較して14.9%の増となり、営業収益は同比14.8%の増、営業外収益は、雑収益の増加により同比16.4%の増となっている。総収益は同比14.8%増(25億3,282万7,200円)となっている。

一方、費用については、営業費用が思川浄水場費、総係費等の増加により前年度比で2.9%の増、営業外費用は、支払利息の減少により同比14.3%の減となっている。総費用は同比2.2%の増(21億3,306万9,602円)となっている。

この結果、当年度純利益は前年度比239.1%の増(3億9,975万7,598円)となっている。

事業の状況については、給水戸数が前年度比884戸増の61,372戸、給水人口が同比598人減の137,995人、給水普及率が同比0.2ポイント増の96.0%となっている。

今後も引き続き、未給水世帯への加入を促進し、収益の確保に努められたい。

貸倒引当金は債権を一般債権、貸倒懸念債権、実質破綻先債権に分類し、各々の過去3期分の貸倒実績率をもとに計上している。この処理は妥当なものであり、引き続き、この方式を継続適用されたい。

なお、前年度指摘した貸倒引当金の計上方法は、今年度は改善され、妥当なものと判断した。

給水人口の減少や施設の更新、新たに水源開発費用負担金の発生などの経営課題を踏まえ、古河市水道事業経営戦略が策定された。未だ猛威を振るう新型コロナウイルスの影響に加え、ウクライナ危機に起因する燃料価格等の上昇など経済ショックが発生する中、将来にわたり安定的な水道供給を継続できるよう、経営戦略に掲げた取組みの実行に努め、柔軟な企業経営にご尽力いただきたい。

# 決 算 審 査 資 料

(水 道 事 業 会 計)

資料 1 比較損益計算書 (消費税等抜)

資料 2 比較貸借対照表 (消費税等抜)

## 資料 1

## 比較損益計算書(消費税等抜)

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分 科 目		借 方					
		令和3年度		令和2年度		比 較	
		金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1	営業費用	2,050,699,624	96.2	1,992,423,119	95.4	58,276,505	2.9
	(1) 原水及び浄水費	262,091,113	12.3	280,669,771	13.5	△ 18,578,658	△ 6.6
	(2) 思川浄水場費	430,153,486	20.2	399,139,900	19.1	31,013,586	7.8
	(3) 配水及び給水費	156,205,769	7.3	179,460,552	8.6	△ 23,254,783	△ 13.0
	(4) 総係費	302,548,849	14.2	229,972,684	11.0	72,576,165	31.6
	(5) 減価償却費	893,756,825	41.9	888,016,036	42.5	5,740,789	0.6
	(6) 資産減耗費	5,943,582	0.3	15,164,176	0.7	△ 9,220,594	△ 60.8
2	営業外費用	81,787,783	3.8	95,480,794	4.6	△ 13,693,011	△ 14.3
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	81,772,136	3.8	91,162,114	4.4	△ 9,389,978	△ 10.3
	(2) 雑支出	15,647	0.0	4,318,680	0.2	△ 4,303,033	△ 99.6
3	特別損失	582,195	0.0	-	-	582,195	-
	(1) 過年度損益修正損	582,195	0.0	-	-	582,195	-
	計	2,133,069,602	100.0	2,087,903,913	100.0	45,165,689	2.2
	当年度純利益	399,757,598		117,891,048		281,866,550	239.1
	合 計	2,532,827,200		2,205,794,961		327,032,239	

(消費税等抜) (単位: 円、%)

貸 方						
区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1 営業収益	2,443,348,605	96.5	2,128,923,431	96.5	314,425,174	14.8
(1) 給水収益	2,301,690,597	90.9	2,002,938,529	90.8	298,752,068	14.9
(2) その他の営業収益	141,658,008	5.6	125,984,902	5.7	15,673,106	12.4
2 営業外収益	89,478,595	3.5	76,871,530	3.5	12,607,065	16.4
(1) 受取利息及び配当金	250,170	0.0	519,470	0.0	△ 269,300	△ 51.8
(2) 長期前受金戻入	70,615,315	2.8	68,234,870	3.1	2,380,445	3.5
(3) 雑収益	18,613,110	0.7	7,712,690	0.4	10,900,420	141.3
(4) 消費税還付加算金	-	-	404,500	0.0	△ 404,500	-
合 計	2,532,827,200	100.0	2,205,794,961	100.0	327,032,239	14.8

## 資料 2

## 比較貸借対照表(消費税等抜)

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分 科 目		借 方				比 較	
		令和3年度		令和2年度		比 較	
		金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1	固定資産	18,305,309,406	81.0	18,471,234,053	82.9	△ 165,924,647	△ 0.9
	(1) 有形固定資産	18,290,740,497	80.9	18,471,050,201	82.9	△ 180,309,704	△ 1.0
	イ 土地	447,742,396	2.0	447,742,396	2.0	0	-
	ロ 建物	641,021,225	2.8	664,817,325	3.0	△ 23,796,100	△ 3.6
	ハ 構築物	12,891,084,119	57.0	12,912,224,883	58.0	△ 21,140,764	△ 0.2
	ニ 機械及び装置	3,678,049,012	16.3	3,797,217,296	17.0	△ 119,168,284	△ 3.1
	ホ 車両運搬具	3,496,188	0.0	4,779,012	0.0	△ 1,282,824	△ 26.8
	ヘ 工具器具及び備品	52,706,813	0.2	62,173,287	0.3	△ 9,466,474	△ 15.2
	ト 建設仮勘定	576,640,744	2.6	582,096,002	2.6	△ 5,455,258	△ 0.9
	(2) 無形固定資産	14,568,909	0.1	183,852	0.0	14,385,057	7824.3
	イ 電話加入権	117,209	0.0	183,852	0.0	△ 66,643	△ 36.2
	ロ ソフトウェア	14,451,700	0.1	-	0.0	14,451,700	-
2	流動資産	4,303,087,436	19.0	3,804,366,583	17.1	498,720,853	13.1
	(1) 現金預金	4,125,268,910	18.2	3,639,813,646	16.3	485,455,264	13.3
	(2) 未収金	173,976,604	0.8	158,136,976	0.7	15,839,628	10.0
	貸倒引当金	△ 9,374,676	0.0	△ 8,521,315	0.0	△ 853,361	△ 10.0
	(3) 貯蔵品	13,216,598	0.1	14,937,276	0.1	△ 1,720,678	△ 11.5
	資産合計	22,608,396,842	100.0	22,275,600,636	100.0	332,796,206	

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分 科 目		貸 方					
		令和3年度		令和2年度		比 較	
		金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1	固定負債	5,543,218,939	24.5	5,692,465,189	25.6	△ 149,246,250	△ 2.6
	(1) 企業債	5,543,218,939	24.5	5,692,465,189	25.6	△ 149,246,250	△ 2.6
2	流動負債	1,073,265,121	4.7	1,034,371,491	4.6	38,893,630	3.8
	(1) 企業債	632,746,250	2.7	658,797,131	2.9	△ 26,050,881	△ 4.0
	(2) 未払金	181,362,854	0.8	116,093,389	0.5	65,269,465	56.2
	(3) 賞与引当金	13,580,000	0.1	16,530,000	0.1	△ 2,950,000	△ 17.8
	(4) その他流動負債	245,576,017	1.1	242,950,971	1.1	2,625,046	1.1
3	繰延収益	1,555,470,242	6.9	1,512,079,014	6.8	43,391,228	2.9
	(1) 長期前受金	4,794,054,263	21.3	4,710,652,329	21.1	83,401,934	1.8
	(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 3,238,584,021	△ 14.3	△ 3,198,573,315	△ 14.4	△ 40,010,706	△ 1.3
4	資本金	11,397,168,669	50.4	11,397,168,669	51.2	0	-
	(1) 自己資本金	11,397,168,669	50.4	11,397,168,669	51.2	0	-
	イ 引継資本金	8,020,682,766	35.5	8,020,682,766	36.0	0	-
	ロ 繰入資本金	70,395,000	0.3	70,395,000	0.3	0	-
	ハ 組入資本金	3,306,090,903	14.7	3,306,090,903	14.8	0	-
5	剰余金	3,039,273,871	13.4	2,639,516,273	11.8	399,757,598	15.1
	(1) 利益剰余金	3,039,273,871	13.4	2,639,516,273	11.8	399,757,598	15.1
	イ 減債積立金	1,335,000,000	5.9	652,000,000	2.9	683,000,000	104.8
	ロ 建設改良積立金	-	0.0	-	0.0	0	-
	ハ 当年度未処分 利益剰余金	1,704,273,871	7.5	1,987,516,273	8.9	△ 283,242,402	△ 14.3
	負債・資本合計	22,608,396,842	100.0	22,275,600,636	100.0	332,796,206	



## 2 下水道事業会計

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	前年度比
年度末処理区域内戸数	戸	38,859	38,295	564
年度末処理区域内人口	人	85,913	85,674	239
普及率(人口)	%	60.9	60.3	0.6
年度末水洗化戸数	戸	34,070	33,439	631
年度末水洗化人口	人	75,308	74,908	400
水洗化率(人口)	%	87.7	87.4	0.3
汚水処理水量	m <sup>3</sup>	11,679,658	12,105,157	△ 425,499
有収水量	m <sup>3</sup>	8,031,976	7,910,995	120,981
有収率	%	68.8	65.4	3.4

当事業年度における事業の概要は、公共下水道に接続可能な処理区域内戸数38,859戸、処理区域内人口85,913人で、前年度と比較すると、処理区域内戸数は564戸増加（1.5%）、処理区域内人口は239人増加（0.3%）し、普及率は同比0.6ポイント増の60.9%となった。

公共下水道に接続している水洗化戸数34,070戸、水洗化人口75,308人で、前年度と比較すると水洗化戸数は631戸増加（1.9%）、水洗化人口は400人増加（0.5%）し、水洗化率は同比0.3ポイント増の87.7%となった。

また、有収率については、65.4%から68.8%と3.4ポイント増加した。

### （1）決算報告書について

#### ① 収益的収入及び支出（消費税含む）

##### ア 収益的収入

（消費税等込）（単位：円、%）

区 分	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	収入率	決算額の 構成比率
下水道事業収益	3,168,460,000	3,183,115,532	14,655,532	100.5	100.0
(1) 営業収益	1,418,487,000	1,472,730,186	54,243,186	103.8	46.3
(2) 営業外収益	1,749,973,000	1,710,385,346	△ 39,587,654	97.7	53.7

（消費税等込）（単位：円、%）

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
下水道事業収益	3,183,115,532	3,273,823,008	△ 90,707,476	△ 2.8
(1) 営業収益	1,472,730,186	1,450,656,589	22,073,597	1.5
(2) 営業外収益	1,710,385,346	1,823,166,419	△ 112,781,073	△ 6.2

収益的収入は、予算額31億6,846万円に対し、決算額31億8,311万5,532円で100.5%の収入率となり、予算額に比べて1,465万5,532円の増となっている。

イ 収益的支出

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率	決算額の 構成比率
下水道事業費用	3,184,897,000	3,125,538,082	0	59,358,918	98.1	100.0
(1) 営業費用	2,919,291,000	2,878,724,527	0	40,566,473	98.6	92.1
(2) 営業外費用	255,106,000	246,455,016	0	8,650,984	96.6	7.9
(3) 特別損失	500,000	358,539	0	141,461	71.7	0.0
(4) 予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0	0.0

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
下水道事業費用	3,125,538,082	3,225,862,972	△ 100,324,890	△ 3.1
(1) 営業費用	2,878,724,527	2,894,101,161	△ 15,376,634	△ 0.5
(2) 営業外費用	246,455,016	289,276,447	△ 42,821,431	△ 14.8
(3) 特別損失	358,539	42,485,364	△ 42,126,825	△ 99.2

収益的支出は、予算額31億8,489万7,000円に対し、決算額31億2,553万8,082円で98.1%の執行率となり、5,935万8,918円の不用額が生じた。

② 資本的収入及び支出

ア 資本的収入

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	収入率	決算額の 構成比率
資本的収入	1,912,653,000	1,111,547,462	△ 801,105,538	58.1	100.0
(1) 企業債	995,000,000	594,700,000	△ 400,300,000	59.8	53.5
(2) 他会計負担金	1,180,000	1,180,431	431	100.0	0.1
(3) 他会計補助金	179,465,000	179,465,551	551	100.0	16.2
(4) 国庫補助金	680,215,000	274,107,500	△ 406,107,500	40.3	24.7
(5) 県補助金	500,000	500,000	0	100.0	0.0
(6) 負担金等	56,293,000	61,593,980	5,300,980	109.4	5.5

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
資本的収入	1,111,547,462	848,193,125	263,354,337	31.0
(1) 企業債	594,700,000	444,700,000	150,000,000	33.7
(2) 他会計負担金	1,180,431	1,158,730	21,701	1.9
(3) 他会計補助金	179,465,551	170,976,875	8,488,676	5.0
(4) 国庫補助金	274,107,500	109,335,000	164,772,500	150.7
(5) 県補助金	500,000	900,000	△ 400,000	△ 44.4
(6) 負担金等	61,593,980	121,122,520	△ 59,528,540	△ 49.1

資本的収入は、予算額19億1,265万3,000円に対し、決算額11億1,154万7,462円で58.1%の収入率となり、予算額に比べて8億110万5,538円の減となっている。

#### イ 資本的支出

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率	決算額の構成比率
資本的支出	2,837,320,000	2,026,778,920	799,431,000	11,110,080	71.4	100.0
(1) 建設改良費	1,615,410,000	804,971,020	799,431,000	11,007,980	49.8	39.7
(2) 固定資産購入費	528,000	426,800	0	101,200	80.8	0.0
(3) 企業債償還金	1,221,382,000	1,221,381,100	0	900	100.0	60.3

(消費税等込) (単位: 円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
資本的支出	2,026,778,920	1,687,973,143	338,805,777	20.1
(1) 建設改良費	804,971,020	494,338,391	310,632,629	62.8
(2) 固定資産購入費	426,800	0	426,800	-
(3) 企業債償還金	1,221,381,100	1,193,634,752	27,746,348	2.3

資本的支出は、予算額28億3,732万円に対し、決算額20億2,677万8,920円で71.4%の執行率となり、翌年度繰越額7億9,943万1,000円を除く1,111万80円の不用額が生じた。

※ 資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額9億1,523万1,458円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,172万4,847円、過年度分損益勘定留保資金7,996万2,289円、当年度分損益勘定留保資金8億354万4,322円で補てんした。

## (2) 財務諸表について

### ① 損益計算書

総収益は30億5,189万7,116円で、このうち営業収益は13億4,152万4,477円(構成比44.0%)、営業外収益は17億1,037万2,639円(同56.0%)である。

一方、総費用は30億2,604万4,513円で、このうち営業費用は27億9,235万5,822円(構成比92.3%)、営業外費用は2億3,336万2,581円(同7.7%)、特別損失32万6,110円(同0.0%)である。

したがって、総収益と総費用の差引きで2,585万2,603円の純利益が生じた。

### ② 貸借対照表

#### ア 資産の部

当年度の資産総額は396億7,712万5,974円で、この内訳は、固定資産393億301万9,266円及び流動資産3億7,410万6,708円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 固定資産	39,303,019,266	40,315,275,815	△ 1,012,256,549	△ 2.5
2 流動資産	374,106,708	402,063,503	△ 27,956,795	△ 7.0
資産合計	39,677,125,974	40,717,339,318	△ 1,040,213,344	△ 2.6

#### イ 負債の部

##### (ア) 固定負債

当年度の固定負債は、119億8,701万9,376円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 企業債	11,987,019,376	12,623,575,190	△ 636,555,814	△ 5.0
固定負債合計	11,987,019,376	12,623,575,190	△ 636,555,814	△ 5.0

##### (イ) 流動負債

当年度の流動負債は13億2,988万3,574円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 企業債	1,231,255,813	1,221,381,099	9,874,714	0.8
2 未払金	85,387,761	132,425,571	△ 47,037,810	△ 35.5
3 賞与引当金	13,240,000	15,530,000	△ 2,290,000	△ 14.7
流動負債合計	1,329,883,574	1,369,336,670	△ 39,453,096	△ 2.9

(ウ) 繰延収益

当年度の繰延収益は、175億834万9,039円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 長期前受金	19,198,315,277	18,783,400,578	414,914,699	2.2
2 長期前受金 収益化累計額	△ 1,689,966,238	△ 842,931,418	△ 847,034,820	△ 100.5
繰延収益計	17,508,349,039	17,940,469,160	△ 432,120,121	△ 2.4

ウ 資本の部

(ア) 資本金

当年度の資本金は、自己資本金の78億7,128万7,520円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 自己資本金	7,871,287,520	7,778,008,851	93,278,669	1.2
資本金合計	7,871,287,520	7,778,008,851	93,278,669	1.2

(イ) 剰余金

当年度の剰余金は、9億8,058万6,465円である。

(消費税等抜) (単位:円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1 資本剰余金	922,617,616	973,833,201	△ 51,215,585	△ 5.3
2 利益剰余金	57,968,849	32,116,246	25,852,603	80.5
剰余金合計	980,586,465	1,005,949,447	△ 25,362,982	△ 2.5

### (3) 総括意見

令和3年度における経営の状況は、収益については、下水道使用料が污水管きよ整備の進捗に伴い前年度比1.6%増の13億1,205万7,150円となり、営業収益全体では1.5%増の13億4,152万4,477円となっている。

費用については、営業費用が施設の維持管理費や流域下水道維持管理負担金の減少により、前年度比0.5%減の27億9235万5,822円。営業外費用は、支払利息の減少により同比11.3%の減。特別損失は、前年度計上した企業会計移行に伴う特別損失の影響により、同比99.2%減の32万6,110円となり、総費用は30億2,604万4,513円となっている。

この結果、当年度純利益は2,585万2,603円となっている。

事業状況については、公共下水道に接続可能な処理区域内戸数が前年度比564戸増の38,859戸、処理区域内人口が同比239人増の85,913人、普及率が同比0.6ポイント増の60.9%となっている。公共下水道に接続している水洗化戸数は、前年度比較631戸増の34,070戸、水洗化人口は同比400人増の75,308人となり、水洗化率は同比0.3ポイント増の87.7%となっている。

今後も引き続き、公共下水道に接続可能な処理区域の拡大と未接続世帯への公共下水道への接続を促進し、普及率及び水洗化率の向上に努められたい。

貸倒引当金は債権を一般債権、貸倒懸念債権、実質破綻先債権に分類し、各々の過去3期分の貸倒実績率をもとに計上している。この処理は妥当なものであり、引き続き、この方式を継続適用されたい。

なお、前年度指摘した貸倒引当金の計上方法は、今年度は改善され、妥当なものと判断した。

令和4年度に予定されている「古河市雨水管理総合計画」の策定においては、浸水対策区域の明確化と計画的整備推進を図ることによる、今後の雨水対策の推進に期待する。

今後予定される、農業集落排水事業の公営企業会計移行に伴い、老朽化した排水処理施設の更新費用等による支出増が見込まれる。健全な事業運営を継続するため、広域化・共同化による各種施設の統合についてご検討いただきたい。

# 決 算 審 査 資 料

(下 水 道 事 業 会 計)

資料 1 比較損益計算書 (消費税等抜)

資料 2 比較貸借対照表 (消費税等抜)

## 資料 1

## 比較損益計算書(消費税等抜)

(消費税等抜) (単位: 円、%)

借 方						
区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1 営業費用	2,792,355,822	92.3	2,806,817,442	90.2	△ 14,461,620	△ 0.5
(1) 管きよ費	95,925,659	3.2	107,864,400	3.5	△ 11,938,741	△ 11.1
(2) ポンプ場費	40,674,491	1.3	45,814,814	1.5	△ 5,140,323	△ 11.2
(3) 処理場費	597,770,501	19.8	605,128,117	19.4	△ 7,357,616	△ 1.2
(4) 流域下水道費	98,540,000	3.3	115,830,000	3.7	△ 17,290,000	△ 14.9
(5) 雨水施設費	31,731,976	1.0	21,334,989	0.7	10,396,987	48.7
(6) 業務費	70,126,027	2.3	69,361,843	2.2	764,184	1.1
(7) 総係費	60,648,830	2.0	54,923,315	1.8	5,725,515	10.4
(8) 減価償却費	1,796,919,738	59.4	1,786,559,964	57.4	10,359,774	0.6
(9) 資産減耗費	18,600	0.0	-	0.0	18,600	-
2 営業外費用	233,362,581	7.7	263,224,968	8.5	△ 29,862,387	△ 11.3
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	220,054,016	7.3	248,311,447	8.0	△ 28,257,431	△ 11.4
(2) 雑支出	13,308,565	0.4	14,913,521	0.5	△ 1,604,956	△ 10.8
3 特別損失	326,110	0.0	42,470,783	1.3	△ 42,144,673	△ 99.2
(1) 過年度損益修正損	326,110	0.0	148,595	0.0	177,515	119.5
(2) その他特別損失	-	0.0	42,322,188	1.3	△ 42,322,188	-
計	3,026,044,513	100.0	3,112,513,193	100.0	△ 86,468,680	
当年度純利益	25,852,603		32,116,246		△ 6,263,643	△ 19.5
合 計	3,051,897,116		3,144,629,439		△ 92,732,323	



(消費税等抜) (単位: 円、%)

貸 方						
区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1 営業収益	1,341,524,477	44.0	1,321,475,999	42.1	20,048,478	1.5
(1) 下水道使用料	1,312,057,150	43.0	1,291,805,950	41.1	20,251,200	1.6
(2) 他会計負担金	27,711,018	0.9	27,888,969	0.9	△ 177,951	△ 0.6
(3) その他営業収益	1,756,309	0.1	1,781,080	0.1	△ 24,771	△ 1.4
2 営業外収益	1,710,372,639	56.0	1,823,153,440	57.9	△ 112,780,801	△ 6.2
(1) 受取利息及び配当金	3,604	0.0	3,898	0.0	△ 294	△ 7.5
(2) 国庫補助金	20,050,000	0.7	10,665,000	0.3	9,385,000	88.0
(3) 他会計補助金	771,643,000	25.3	899,975,426	28.6	△ 128,332,426	△ 14.3
(4) 長期前受金戻入	918,513,315	30.0	912,285,565	29.0	6,227,750	0.7
(5) 雑収益	162,720	0.0	223,551	0.0	△ 60,831	△ 27.2
合 計	3,051,897,116	100.0	3,144,629,439	100.0	△ 92,732,323	

## 資料 2

## 比較貸借対照表(消費税等抜)

(消費税等抜) (単位: 円、%)

区 分 科 目	借		方		比 較	
	令和3年度		令和2年度		比 較	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1 固定資産	39,303,019,266	99.1	40,315,275,815	99.0	△ 1,012,256,549	△ 2.5
(1) 有形固定資産	38,086,117,682	96.0	39,046,947,933	95.9	△ 960,830,251	△ 2.5
イ 土地	1,516,776,029	3.8	1,516,776,029	3.7	0	-
ロ 建物	1,590,975,143	4.0	1,744,500,445	4.3	△ 153,525,302	△ 8.8
ハ 構築物	31,651,165,312	79.8	32,483,647,481	79.8	△ 832,482,169	△ 2.6
ニ 機械及び装置	2,907,350,030	7.3	3,226,537,220	7.9	△ 319,187,190	△ 9.9
ホ 車両及び運搬具	575,234	0.0	757,900	0.0	△ 182,666	△ 24.1
ヘ 工具、器具及び備品	3,504,112	0.0	4,084,312	0.0	△ 580,200	△ 14.2
ト 建設仮勘定	415,771,822	1.1	70,644,546	0.2	345,127,276	488.5
(2) 無形固定資産	1,216,901,584	3.1	1,268,327,882	3.1	△ 51,426,298	△ 4.1
イ 施設利用権	1,214,977,484	3.1	1,266,403,782	3.1	△ 51,426,298	△ 4.1
ロ 電話加入権	1,924,100	0.0	1,924,100	0.0	0	-
2 流動資産	374,106,708	0.9	402,063,503	1.0	△ 27,956,795	△ 7.0
(1) 現金預金	111,644,712	0.3	148,588,467	0.4	△ 36,943,755	△ 24.9
(2) 未収金	269,786,795	0.7	260,513,380	0.6	9,273,415	3.6
貸倒引当金	△ 7,324,799	△ 0.1	△ 7,038,344	0.0	△ 286,455	4.1
資産合計	39,677,125,974	100.0	40,717,339,318	100.0	△ 1,040,213,344	

(消費税等抜) (単位: 円、%)

貸 方						
区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	増減(A)-(B)	増減率
1 固定負債	11,987,019,376	30.2	12,623,575,190	31.0	△ 636,555,814	△ 5.0
(1) 企業債	11,987,019,376	30.2	12,623,575,190	31.0	△ 636,555,814	△ 5.0
2 流動負債	1,329,883,574	3.4	1,369,336,670	3.4	△ 39,453,096	△ 2.9
(1) 企業債	1,231,255,813	3.1	1,221,381,099	3.0	9,874,714	0.8
(2) 未払金	85,387,761	0.2	132,425,571	0.3	△ 47,037,810	△ 35.5
(3) 賞与引当金	13,240,000	0.1	15,530,000	0.1	△ 2,290,000	△ 14.7
3 繰延収益	17,508,349,039	44.1	17,940,469,160	44.0	△ 432,120,121	△ 2.4
(1) 長期前受金	19,198,315,277	48.4	18,783,400,578	46.1	414,914,699	2.2
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 1,689,966,238	△ 4.3	△ 842,931,418	△ 2.1	△ 847,034,820	△ 100.5
4 資本金	7,871,287,520	19.8	7,778,008,851	19.1	93,278,669	1.2
(1) 自己資本金	7,871,287,520	19.8	7,778,008,851	19.1	93,278,669	1.2
イ 引継資本金	7,778,008,851	19.6	7,778,008,851	19.1	0	-
ロ 組入資本金	93,278,669	0.2	-	0.0	93,278,669	-
5 剰余金	980,586,465	2.5	1,005,949,447	2.5	△ 25,362,982	△ 2.5
(1) 資本剰余金	922,617,616	2.3	973,833,201	2.4	△ 51,215,585	△ 5.3
イ 国庫補助金	730,553,611	1.8	730,553,611	1.8	0	-
ロ 県補助金	6,797,058	0.0	6,797,058	0.0	0	-
ハ 一般会計補助金	140,076,570	0.4	140,076,570	0.4	0	-
ニ 一般会計負担金	4,108,487	0.0	2,984,693	0.0	1,123,794	37.7
ホ 受益者負担金	36,376,027	0.1	84,672,305	0.2	△ 48,296,278	△ 57.0
ヘ 受益者分担金	4,563,263	0.0	8,606,364	0.0	△ 4,043,101	△ 47.0
ト 受贈財産評価額	142,600	0.0	142,600	0.0	0	-
(2) 利益剰余金	57,968,849	0.2	32,116,246	0.1	25,852,603	80.5
イ 当年度未処分 利益剰余金	57,968,849	0.2	32,116,246	0.1	25,852,603	80.5
負債・資本合計	39,677,125,974	100.0	40,717,339,318	100.0	△ 1,040,213,344	